

通番	登録番号	氏名	性別	職業	実務歴	対応外国語	経験・資格等
1	18094	水野 多栄子	女	弁護士	41年	英語 韓国語（日常会話程度）	米国学ロースクール留学 法学修士、米国ニューヨーク州弁護士 東京家庭裁判所調停委員 16年 東京地方裁判所民事調停官 4年 東京弁護士会あっせん・仲裁人 23年 国際家事事件（ハーグ案件含む）のあっせん人、調停委員としての経験多数 国際家事調停研修受講（MiKK含む）
2	19774	湯川 将	男	弁護士	37年	-	東京弁護士会紛争解決センターあっせん人・仲裁人 24年
3	20225	矢吹 公敏	男	弁護士／大学教授	36年	英語	米国学ロースクール留学 米国学コロンビア大学法学修士（LL.M.） 米国学ニューヨーク州弁護士 一橋大学大学院、早稲田大学法科大学院講師 日本紛争解決センター・アドバイザリーボード委員 国際法曹協会（IBA）弁護士問題評議会前議長等 元日本仲裁人協会事務局長
4	20233	羽賀 千栄子	女	弁護士	36年	英語	東京弁護士会あっせん人・仲裁人 16年 全国通訳案内士（言語：英語） 国際家事事件の取扱い経験あり（アメリカ人夫と日本人妻との離婚調停、アメリカ人女性を被後見人とする成年後見人（被後見人の親族との連絡等は、すべて英語で業務を行っている））
5	20611	今里 恵子	女	弁護士	35年	英語 フランス語（日常会話程度）	ジョージ・ワシントン大学ロースクール留学・卒業 米国学ニューヨーク州弁護士 東京簡易裁判所調停委員 ドイツの国際的な監護に関する紛争の調停協会（M i k k）委員 シンガポール国際調停センター特別調停員 国際専門職協働学会会員 国際家族法法曹学会（I A F L）フェロー ハーグ条約事件経験多数（米国学、カナダ、オーストラリア、イギリス、フランス、オランダ、ハンガリー、シンガポール、ベルー等）
6	26636	鈴木 雅子	女	弁護士	24年	英語 （英語で執務）	米国学ロースクール留学、卒業 涉外家事案件を含む家事案件および依頼者が日本語を使えない事案の取り扱い経験多数あり 子の監護に関する国内家事事件及び国際家事事件における代理人としての経験多数。 国際家事ADRのトレーニング受講済（履修10時間） 留学経験あり。
7	27331	難波 満	男	弁護士	23年	英語	ロンドン大学経済政治学院法学修士、シンガポール大学客員研究員 2002年- 東京弁護士会に登録 代理人として相当数の国際／国内家事案件に関与、外国法人・外国人を当事者とする案件で、英語による執務

通番	登録 番号	氏名	性別	職業	実務歴	対応 外国語	経験・資格等
8	28932	野原 卓夫	男	弁護士	22年	英語	東京弁護士会あっせん人・仲裁人 10年
9	29291	小瀬 保郎	男	弁護士	58年	-	1956年裁判官任官。以来38年間裁判官として勤務。その間、司法研修所教官、地・家裁所長等を歴任。 東京弁護士会あっせん人・仲裁人 14年
10	32861	本多 広高	男	弁護士	18年	英語	法学修士（アメリカ法） International Academy of Family Lawyers IAFL fellow ハーグ条約（1980年）に加盟前から子の返還事件に関わり、加盟後には第1号事件にはじまり多数の同条約による子の返還事件に関わる。 MiKK (Mediation in International Family Matters) の基準による国際家族調停人としての資格を有する。
11	33566	早川 吉尚	男	弁護士／大学法学部教授	18年	英語	元ハーグ国際私法会議日本政府代表、APEC日本政府代表、Court of Arbitration for Sport (CAS) 仲裁人等 立教大学法学部教授を務める他、国内では東京大学、一橋大学、東北大学等、海外では米国コロンビア大学、米国コーネル大学、英国ロンドン大学クィーンメアリーカレッジ、オーストラリア国立大等での研究・教育活動を行う。 ハーグ案件の代理人、調停人経験あり。 仲裁人・調停人経験、50件以上あり。
12	37340	棚瀬 孝雄	男	弁護士	16年	英語	ハーバード大学大学院（社会学専攻）博士 1982年 京都大学法学部教授 2007年 同大学名誉教授 2007年-2014年 中央大学法科大学院教授 1989年 ハーバード・ロースクール客員教授 1993年 ミシガン大学客員教授 1995年-1997年、1999年 カリフォルニア大学客員教授
13	39183	清水 史	女	弁護士	14年	英語	東京弁護士会あっせん人・仲裁人 6年 東京家庭裁判所家事調停委員 東京簡易裁判所司法委員
14	-	青木 聡	男	大学教授 臨床心理士／公認心理師	30年	英語	大正大学 臨床心理学部 臨床心理学科 教授 「監督付き面会交流支援者国際ネットワーク（SVN）」公認の面会交流支援者
15	-	大西 真美	女	大学臨床心理学教員 臨床心理士／家族心理士	18年	英語	東京大学大学院教育学研究科臨床心理学コース博士満期退学。 国内大学臨床心理学科にて専任講師。 心理士として、子どもとその家族への支援に携わり、現在はカップルや夫婦関係に関する相談、また海外の方の相談業務にも従事する。
16	-	大場 亜衣	女	ソーシャルワーカー 社会福祉士	22年	英語	社会福祉修士課程修了（MSW） ソーシャルワーカーとして、国際養子縁組、国際結婚・離婚に係る相談、面会交流支援、無国籍児の国籍取得支援事業などに従事する。

通番	登録 番号	氏名	性別	職業	実務歴	対応 外国語	経験・資格等
17	-	小田切 紀子	女	大学教授 臨床心理士／公認心理士	30年	英語	<p>東京都立大学人文科学研究科博士課程修了、心理学博士。</p> <p>国際家事ADR機関・MiKK登録メディエーター</p> <p>2011年-2013年 アメリカ・オレゴン州・ウィラメット大学客員教授</p> <p>2014年- ハーグ条約のADRあっせん人として実務に携わる。</p> <p>国内事案の子ども監護に関するADRの実務経験あり。</p> <p>家族療法を専門とし、親の離婚を経験する子どもの支援と研究をしている。また離婚後の親プログラムを実践している。</p>
18	-	三船 陽子	女	ソーシャルワーカー	20年	英語	<p>米国大学留学、社会福祉専攻。ソーシャルワーカーとして、国際養子縁組、国際結婚・離婚に係る相談事業などに従事するかたわら、家庭裁判所の調停委員を務めている。</p>